

# TRIM Report

株主通信

## 第36期事業報告書

2017年4月1日～2018年3月31日

2018  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

TRIM  
NIHON TRIM CO.,LTD.

### TOP MESSAGE

## グローバルなメディカルカンパニーへの 飛躍的成長を目指す

### 「ウォーターヘルスケア」 予防医療、医療費削減への貢献

日本トリムグループの考える医療とは「予防」です。その一環として「からだにいい水」を暮らしに取り入れる「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」を提唱しています。当社は20年以上に亘り電解水素水に関する産学共同研究を実施し、成果を論文として数多く発表しております。電解水素水浄水器には、①健康効果②コストが安い(※1)③エコというメリットがあることから、浄水器の使用者や市販のボトル水等の購入者もやがて浄水器へと移行していきます。現在、「健康経営」の観点から、企業への導入事例も増えてきており、ようやく浄水器販売事業は回復基調に乗りました。日本に限らず、海外でも生活習慣病は社会問題であり、浄水器の普及により、グローバルに予防医療、医療費削減へ貢献することが、我々の使命です。

※1 当社製品「TRIM ION GRACE」を5年間使用した場合1ℓあたり約7円(電気代、水道代含む)

### 医療・農業などに広がる新しい可能性

医療分野では、本年1月に、東北大学との共同論文で、「電解水透析」により透析患者の死亡及び心脳血管病(※2)の発生リスクが通常透析と比べ41%抑制されたことなどを、英国科学誌『Scientific Reports』に論文発表し、大きな反響を得ました。「電解水透析」がよいよ本格的に研究から事業のステージに入ってきます。

また、東北大学と実施している糖尿病患者への臨床試験や高知県須崎市での大規模臨床研究、疫学調査など、電解水素水飲用効果の更なる解明に精力的に取り組んでおります。

農業では、「還元野菜プロジェクト」を推進する高知県を始め、その他自治体や大学等と連携して実証を進めるとともに、農業用浄水器の普及に注力しております。今後、国内のみならず、海外にも積極的に進出したいと考えております。

※2 うっ血性心不全、虚血性心疾患、脳卒中、虚血による下肢切断等

### トリムは新しい成長ステージへ 先進医療分野・中国病院事業

日本トリムグループの新たな成長軸として、(株)トリムメディカルホールディングスにおいて、今後の大幅な市場拡大が見込まれる再生医療・細胞治療分野の事業基盤拡大に取り組んでおります。国内最大の民間さい帯血バンク(株)ステムセル研究所を中心に国産細胞医薬品の開発を目指すヒューマンライフコード(株)及び再生医療関連機器の製造販売を行うストレックス(株)との連携の下、再生医療・細胞治療分野を将来のグループ事業の柱の一つへと成長させてまいります。

中国における慢性期疾患治療病院運営事業では、本年5月9日に北京のフラッグシップ病院の開院式を内閣官房や日本大使館からもご出席いただき、実施いたしました。当事業は日本初の海外における本格的な日本式病院として大変注目されており、当病院の開院を皮切りに、早期多施設展開に向けても精力的に取り組んでおります。

日本トリムグループは、グローバルなメディカルカンパニーへの飛躍的成長を目指しております。創業以来変わらぬベンチャー精神をもって、M&Aも視野に、新規事業開拓にも積極的に挑戦してまいります。

株式会社日本トリム  
代表取締役社長

森澤 紳勝





## TRIM ION GRACE 販売好調

昨年9月に発売した新製品「TRIM ION GRACE(グレイス)」を中心に、下期の販売効率は回復基調となり、第4四半期に入り台数ベースで前年を上回ってきております。

### 「TRIM ION GRACE」の特長

- ①透析現場で作られる妥協なき水質を家庭でも「医療現場の技術で作られた水」
- ②水素濃度が高く、医療効果が認められた電解水素水を「ハイブリッドダブル電解システム」
- ③濁りなどの微粒子までしっかり取り除く「プレミアムマイクロカーボンカートリッジ」



## 「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に2年連続で認定

本年2月に、経済産業省と日本健康会議が共同で優良な健康経営を実践する法人に顕彰する「健康経営優良法人～ホワイト500～」に2年連続で認定されました。自社のみならず、他企業へも普及していくべく発信しております。引き続き健康経営に対する取り組みを継続していくことで、社員・人々の健康への貢献、医療費の削減、そして健康長寿社会の実現に貢献すべく、さらに推進してまいります。



2018  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500



■ホワイト500認定証

## 日本トリムからのご提案「健康経営」

「社員が健康でなければ、企業は適切な利益を出すことはできない。健康な社員は会社の資産」という視点に立ち、経営者がリーダーシップを取って社員の健康増進を戦略的に実践すること、これが健康経営です。

健康経営を切り口とした企業への一括導入は、大手自動車ディーラー様への172台を始め、成果は着実に上がってきております。

### 会社のメリット

#### 軽症損害削減

##### 対策の見返りは3倍\*

生産性・経営効率低下に直結する軽症損害。対策を行えば投資額の3倍のリターンが得られるという試算もあり、収益改善につながります。  
※ダウ・ケミカル社/2000年調査

#### 経費削減

##### 水の購入費が不要

浄水器から直接補給できるため、水タンクの定期購入が不要に。低いランニングコスト\*で、医療効果のある電解水素水を豊富にご利用いただけます。\*1ℓあたり約7円(当社試算)

#### 簡単導入・低コスト

##### 健康施策を迅速に実現

水と健康の知識啓蒙から導入・普及まで、実践的な健康経営をトータルにご提供いたします。導入コストも低く、すぐに設置・運用いただけます。

### 社員様のメリット

#### 魅力的な福利厚生

##### 話題の水をオフィスで

健康・美容に関心が高い方々やマスコミからも注目を集めている電解水素水。社員の皆様にとっても高い満足度を得られる福利厚生の一つです。

#### 働きながら健康増進

##### 全社員が実践できる

オフィスでの電解水素水飲用というシンプルな方法のため、個人の裁量に左右されることなく、どなたにも着実に実践していただけます。

#### 業務効率アップ

##### 飲用継続で好サイクルに

電解水素水は軽症損害の原因となる諸症状にアプローチ。日々のパフォーマンスが向上することで、長期的にも生産性が上がる好サイクルにつながります。

## 「還元野菜」の実証・普及促進に向けて

### 1 還元野菜プロジェクト

電解水素水の応用により、葉菜類の収量増加、抗酸化成分の増加、果物の糖度上昇など、様々なデータを取得しております。高知県における、高知県・南国市・JA南国市・高知大学との産官学連携による「還元野菜プロジェクト」では、南国市の大型次世代ハウスのパプリカ栽培で、生産効率の向上を目的に栽培技術や育成方法の検証を引き続き進めております。



### 2 事業本格化に向け、能代市調査事業の実証栽培継続

秋田県能代市の市農業技術センターでは、トマト栽培において、電解水素水の方が水道水や地下水で育てた場合に比べて1.8倍収量が増加した結果を受け、他品種も含め、引き続き実証栽培が進められています。「還元野菜」の本格事業化と「還元野菜浄水器」の普及拡大に向けて、販売代理店の開拓にも注力しております。



■北羽新報:掲載年月日2017年3月9日

## インドネシアにてJFSS展示会出展

インドネシアにあるジャカルタコンベンションセンターにおきまして、本年3月、ジャカルタ・フード・セキュリティ・サミット(JFSS)が開催され、当社は「還元野菜」をブース出展いたしました。在インドネシア日本大使やアセアン大使、インドネシアの農業大臣、経済調整大臣らが来展し、多くのメディアにも記事が掲載されました。現地での実証栽培について協議を進めております。





# 医療関連事業

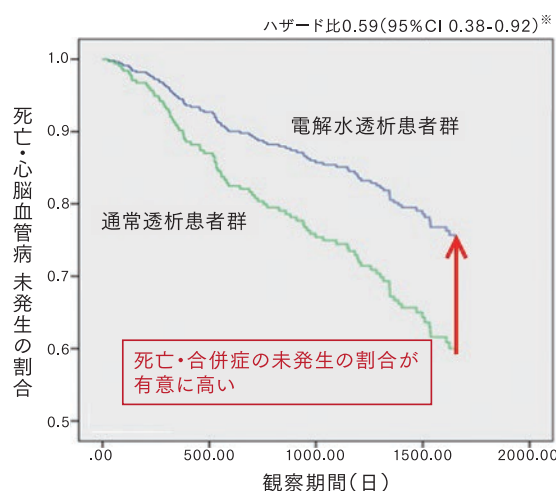
MEDICAL-RELATED

## 電解水透析が、透析患者QOLを改善 病院経営の改善にも期待

電解水透析導入施設からは、「副作用が無く安全に安心して使える」、「透析中の患者処置回数が減った」、また患者の方々から「透析後の疲労が少ないし、生活活動度が向上した」などと評価をいただいています。透析患者のQOL改善だけでなく、合併症発症に伴う他院への転院の減少、包括化薬剤の投薬量の減少、臨床工学技士や看護師の労務費の軽減など病院経営への貢献も期待できます。また、診療報酬制度改定により透析施設の収入減が予想される中、電解水透析は透析施設の経営効率を上げることが期待され、今後の電解水透析普及の大きな後押しになります。



■提供：岡村医院腎クリニック（京都府）



## 電解水透析の効果を実証 英国科学誌にて発表

本年1月、東北大学との5年間の予後調査結果を、Nature出版グループが発行する英国科学誌『Scientific Reports』に論文発表しました。本論文では、「電解水透析」により透析患者の死亡及び心脳血管病の発生リスクが通常透析と比べ41%抑制されたこと、透析後の高血圧の改善、1日あたりに必要な降圧薬投与量の減量が報告されました。当ニュースは医療従事者の大きな注目を集め、多くの問い合わせをいただいております。引き続き大手病院グループなどへの営業展開を積極的に進めてまいります。

## ■ ステムセル研究所が、過去最高の売上高を更新

先進医療分野において、民間さい帯血バンクを運営する株式会社ステムセル研究所は着実に伸長しており、過去最高の売上高を更新いたしました。

本年3月末時点の保管者数は43,207名、同社の保管数国内シェアは約99%（年間新規保管ベース：厚労省健康局調べ）となっております。

本年3月に読売新聞朝刊全国版で初となる一面広告を掲載いたしました。これまで長男、長女のさい帯血を保管されており、4月に第3子を出産されたプロゴルファーの東尾理子さんと慶応大学医学部産婦人科学教室の田中守教授に登場いただき、一般読者だけでなく、多くの産婦人科の医師や看護師の方々からもよい反響を得ております。



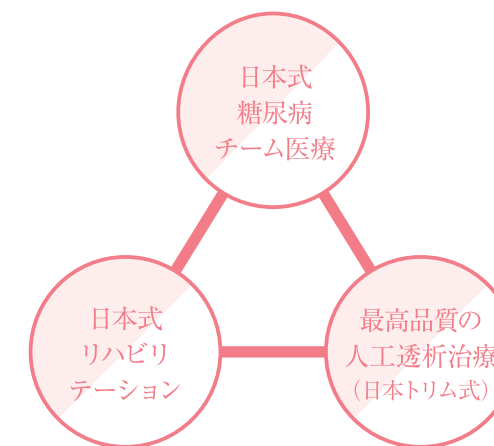
■読売新聞：掲載年月日2018年3月29日

## ■ 中国における病院運営事業スタート

### 中国初の民間企業による日本式病院を開設

名 称	漢琨医院 (Han Kun Hospital)
病院概要	糖尿病・透析・リハビリを中心とした慢性疾患治療の総合病院
所在地	北京市海淀区
病床数	100床+外来透析100床

本年5月9日、中国・北京市において、関係者出席のもと慢性期疾患治療のフラッグシップ病院の開院式を実施しました。今後日本の医療機関とも提携し、日本での研修も取り入れた人材育成プログラムにより専門医療者を育成し、早期に中国主要10都市への展開を計画しております。日本式医療の拠点を構築することにより、日本式医療サービスとともに健康管理等の周辺サービスを提供し、中国の医療の質の向上に貢献します。また、患者のQOLの向上と日中両国の友好関係の発展に寄与することを目的といたします。なお、このプロジェクトは政府（内閣官房健康医療戦略室）の支援を受けております。



## グループ会社紹介



社 名	ヒューマンライフコード株式会社	設 立	2017年4月
所 在 地	東京都千代田区	資 本 金	20,000千円

ヒューマンライフコード株式会社は、胎盤やさい帯などのヒト組織由来細胞を医薬品化することを目指しております。2017年9月に東京大学医科学研究所とさい帯由来間葉系細胞に関する共同研究契約を、10月には関西医科大学と再生修復治療関連の共同研究契約を締結するなど精力的に展開しております。



社 名	ストレックス株式会社	設 立	2003年10月
所 在 地	大阪市北区	資 本 金	34,641千円

ストレックス株式会社は、再生医療関連機器の製造販売を行っており、再生医療・生殖医療分野における研究者のニーズを捉えた製品開発を行っております。他バイオベンチャーに比して圧倒的に豊富なアイデアを持ち、オンリーワン・クリエイティブな発想を実現化していく研究開発型集団と自負しております。



# 共同研究

COOPERATIVE RESEARCH

## 理化学研究所との共同研究が本格的に始動

昨年5月より、国立研究開発法人理化学研究所と「電解水素水の効果の機序解明」に関する共同研究を本格的に実施しております。電解水素水の物性に関する基礎研究から細胞試験、動物試験、臨床試験まで、理化学研究所が保有する国内最先端の研究ノウハウや計測技術等を活用して、電解水素水の動物及びヒトに対する効果の体系的なメカニズムの解明に挑みます。その成果をもとに、より高機能な電解水素水の生成方法や、新たな活用分野の開発にも取り組んでまいります。



提供：理化学研究所



## 須崎市での産学官民連携事業がスタート

高知県須崎市で準備を進めてまいりました、最大500世帯の市民の方々に整水器を無償提供し、飲用試験データの収集、分析及び医療費などの疫学調査を行う共同事業は、昨年11月に、須崎市、高知大学と「産学官民連携による『健康』をキーワードとした地方創生事業に関する連携協定」を締結し、いよいよスタートいたしました。まずは、200世帯を目標に、メタボリック症候群やその予備軍の方々を募り、電解水素水飲用による影響について、臨床研究を実施いたします。

## 共同研究一覧

1 電解水素水の機序解明	(基礎・動物・ヒト)	理化学研究所	昨年5月共同研究開始
2 糖尿病への飲用効果	(臨床)	東北大学医学部	昨年末に試験終了、解析中
3 生活習慣病への飲用効果	(臨床)	高知県須崎市	研究参加者の募集中
医療費削減に対する影響	(疫学調査)	高知大学医学部	
4 電解水素水の物性解明	(基礎)	東京大学大学院工学系研究科	電解水素水の抗酸化力の機序
5 うつ病発症抑制への飲用効果	(動物)	カロリンスカ研究所	東北大学から研究員を派遣
6 競走馬への飲用効果	(動物)	帯広畜産大学畜産学部	担当准教授の移籍に伴い、山口大学共同獣医学部と継続予定
7 運動パフォーマンスに対する飲用効果	(ヒト)	立命館大学スポーツ健康科学部	本年6月頃、論文投稿予定
8 魚の鮮度保持に関する効果	(基礎)	高知工科大学システム工学群	有意なデータを取得し、特許申請中

## 財務ハイライト

	前期(2017/3)	当期(2018/3)
流動資産	17,228	17,246
固定資産	6,789	6,791
資産合計	24,018	24,038
流動負債	4,323	3,085
固定負債	1,559	3,164
負債合計	5,883	6,249
純資産合計	18,135	17,788
自己資本比率	73.9%	72.5%

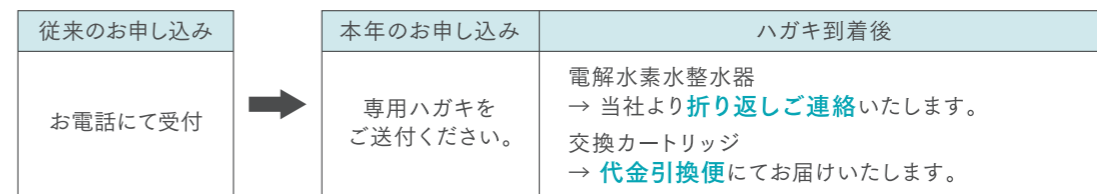
	前期(2017/3)	当期(2018/3)
売上高	15,251	14,027
営業利益	2,929	1,606
経常利益	2,905	1,681
税金等調整前当期純利益	2,976	1,842
親会社株主に帰属する当期純利益	1,969	1,181

	前期(2017/3)	当期(2018/3)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,438	2,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,134	△ 321
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 969	△ 1,890
現金及び現金同等物の期末残高	10,980	10,920

## 株主優待制度のご案内

## 株主優待のお申し込み方法が変わりました

これまで、株主優待のお申し込みは、株主様よりお電話をいただき受付させていただいておりましたが、本年より、専用ハガキをご送付いただくお申し込み方法へ変更いたしました。詳細は、同封の「株主優待のご案内」をご覧ください。

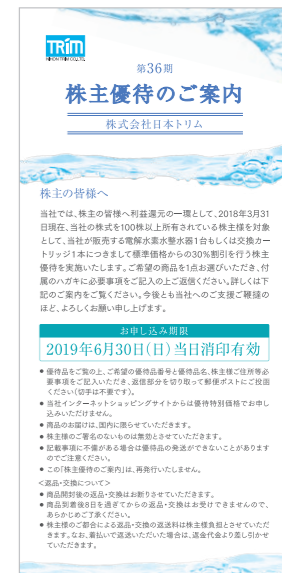


### ● 対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

### ● 株主優待制度の内容

当社が販売する電解水素水整水器もしくは交換カートリッジの標準価格より30%割引を行う優待割引制度です。※優待の内容はこれまでと変更ございません。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特定口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (http://www.nihon-trim.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

## 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

## 書籍出版のお知らせ

### 「水」に価値がついた日

本年5月、当社代表取締役 森澤の著書『「水」に価値がついた日』がダイヤモンド社より発刊されました。

20年に亘る国内・国外最高峰の研究機関との共同研究の歴史とその成果をもとに、電解水素水の機能について詳述した書籍となっております。ぜひお近くの書店にてお買い求めください。



### 「水」に価値がついた日 -おいしい水から機能をもつ水へ

著者	森澤紳勝	定価	1,620円(税込)
出版社	ダイヤモンド社	ISBN	9784478084380

## 会社情報

### 会社の概要 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社 日本トリム NIHON TRIM CO., LTD.
本社	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22F
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	487名(関係会社含む)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の 製品開発・販売

### 役員 (2018年6月26日現在)

代表取締役社長	森澤 紳勝	取締役	内田 士郎
専務取締役	尾田 虎二郎	常勤監査役	森澤 邦雄
常務取締役	西谷 由実	監査役	今橋 正隆
取締役	田原 周夫	監査役	篠田 哲志

### 拠点

本社	大阪
支社	札幌・仙台・東京・名古屋・広島・高知・福岡
営業所	青森・宇都宮・高崎・大宮・千葉・横浜・新潟・長野・静岡・浜松・ 金沢・京都・姫路・山陰・岡山・松山・長崎・熊本・鹿児島・沖縄 東京オフィス

### 主なグループ企業

#### 国内

- 株式会社トリムエレクトリックマシナリー
- 株式会社トリムメディカルホールディングス
- 株式会社トリムメディカルインスティテュート
- 株式会社トリムライフサポート
- 株式会社ステムセル研究所
- ヒューマンライフコード株式会社

- ストレックス株式会社

#### 海外

- PT. SUPER WAHANA TEHNO (インドネシア・タンゲラン)
- 広州多寧健康科技有限公司 (中国・広東省)
- 多寧生技股份有限公司 (台湾・桃園市)